

DIALIBREⅢ 機能比較表		Core	Entry	Standard	Premium
機能	ワークフロー構築	○	○	○	○
	出力コントロール／ジョブ管理	○	○	○	○
	リモートレビュー	○	○	○	○
	RIP 済みデータ計測機能／差分表示機能	—	○	○	○
	マルチRIPコントロール	△	△	△	△
	PDF変換／生成	—	—	△	△
	PDFプリフライト	—	—	○	○
	FASILIS 自動面付け	—	—	—	○
	FASILIS 面付けジョブ管理	—	—	—	○
	カラーマネジメント(ColorPro)	△	△	△	△
	In-RIP トラッピング(TrapPro)	△	△	△	△
	In-RIP 簡易面付けレイアウト	○	○	○	○
	クライアント数※1	2本	2本	2本	2本
	リモートサポート機能※2	○	○	○	○
入力	PostScript Level 1, 2 & 3	○	○	○	○
	EPS	○	○	○	○
	PDF1.0～1.7	○	○	○	○
	PDF/X-1a , PDF/X-4	○	○	○	○
	XPS1.0	○	○	○	○
	1bitTIFF / 8bitTIFF	○	○	○	○
	JPG	○	○	○	○
	HD PHOTO	○	○	○	○
出力	1bitTIFF / 8bitTIFF	○※3	○	○	○
	PPF ファイル(CIP3コンバータ)	△	△	△	△
	RIP 済みPDF(ラスター PDF オプション)	△	△	△	△
	Windows ダイレクトプリント	△	△	△	△
	インキボリウムヘルパー	△	△	△	△

※1 バージョンアップした場合、クライアント数が増える場合があります。
※2 DIALIBREⅢ for ThermalおよびDIALIBREⅢ for MADIATHのみが対象です。(保守契約必須)
※3 一部非対応

○ 標準 △ オプション

DIALIBRE SDP-RIP ケアパックのご案内

RIP、パソコンの保守は、DIALIBREケアパックをご利用ください。

- SDP-RIPのリモートサポート
- SDP-RIPシステム障害の原因切り分け
- ハードウェア障害発生時の代替機貸し出し、およびセットアップ
- ハードウェアメーカーによるハードウェア障害復旧後のSDP-RIPシステムの復旧
- パッチソフトのインストール等

FACILIS シリーズ ラインナップ

FACILIS Supremo

FACILIS Supremo 4UP

菊半裁向け製品 (サイズ制限: 850mm×700mm)

FACILIS Supremo 2UP

菊四裁 / POD 向け製品 (サイズ制限: 600mm×480mm)

FACILIS EZ

かんたんPDF面付けソフト

FACILIS PASTE

かんたん貼り合わせソフト

三菱製紙株式会社

販売店

三菱製紙グループ

ダイヤミック株式会社

本社 / 〒130-0026 東京都墨田区両国2丁目10番14号 両国シティコア
URL <https://diamic.jp>

本 社 03(5600)1570(代) 仙 台 支 店 022(296)3221(代) 京 都 営 業 所 075(315)1400(代)
東 京 支 社 03(5600)1590(代) 名 古 屋 支 店 052(251)9741(代) 広 島 営 業 所 082(224)2052(代)
大 阪 支 社 06(6468)7901(代) 福 岡 支 店 092(281)4135(代) 高 松 営 業 所 087(868)0801(代)
札 幌 支 店 011(281)1991(代) 金 沢 営 業 所 076(200)7002(代) 鹿 児 島 営 業 所 092(281)4135(代)

※文中の商品名は三菱製紙の登録商標です。
※文中の各社商品名、社名は各社の登録商標です。
※本カタログの仕様は改良のため変更されることがあります。

〈2009XXXXSD〉



三菱製紙のプリプレスワークフロー



DIALIBRE が、プリプレス工程の最適化と
コストカットを実現します。

DIALIBREⅢが、 さらなるビジネスフィールドを拡げる。

印刷市場では、ニーズの多様化により、
多品種小ロット化が進んでいます。

そのような市場にフレキシブルに対応しながらタイミング良く

生産することが必要不可欠になっています。

人の手を煩わすことなく、効率よく低コストで高品質で
信頼性のある製品作りを可能にしなければいけません。

DIALIBREⅢ

MPM-Prepress Workflow

プリプレス工程管理全体の効率化を図るため、様々な問題を一気に解決!!
例えばこんなことで悩んでいませんか?

CASE-A 作業工程ミス

●作業工程が複雑なために、工程事故が起こりやすい。

Aさん：その版の出力違いますよ!
先にインクジェットで校正出力しないと
ダメなはずですが!

Bさん：すみません! 間違いました!
すぐに出力指示を変更します!



Answer

C E S P

DIALIBREⅢならば、イージー操作で簡単に
ワークフローを構築できるので、
ミス・ロスを防ぐことができます。



CASE-B 作業の効率化

●RIPの動作中にプレビューが表示されない!

Aさん：オーバープリントが心配だから
すぐにチェックしたいんだけど。

Bさん：すみません、他のジョブの
処理中ですので、プレビューはできません。



Answer

C E S P

DIALIBREⅢならば充実のリモートプレビュー機能で
RIPの動作中でもプレビューを表示できます。
動作中におこるトラブルやチェック事項を
未然に確認できます。



CASE-C データ管理

●再出力データが管理できない。

Aさん：社長! この前お客様より入稿した
PDFデータですが、出力できないんです。
どうすれば良いでしょうか?

Bさん：なぜ出力ができないんだろう?



Answer

S P

DIALIBREⅢは、印刷に適したPDFにてプリフライト
することができ、さらに他社のワークフローと
組合せて使うこともできますので
オープンなプリプレスのシステムを
構築できます。



CASE-D 作業の見える化

●無駄な時間をなくしたい。

Aさん：制作側でRIP操作ができないし、
データが揃わずに面付け待ちで
仕事が進まない。
どうしよう…。



Answer

P

リモートクライアントにより、
出力指示が確実に行えます。
また面付けしたデータがそろった版から
出力することができます。



C : Core E : Entry S : Standard P : Premium

複雑なジョブの流れを整理し自動的に確実に
出力までの流れを作る、シンプルで
シームレスなワークフロー「DIALIBREⅢ」。

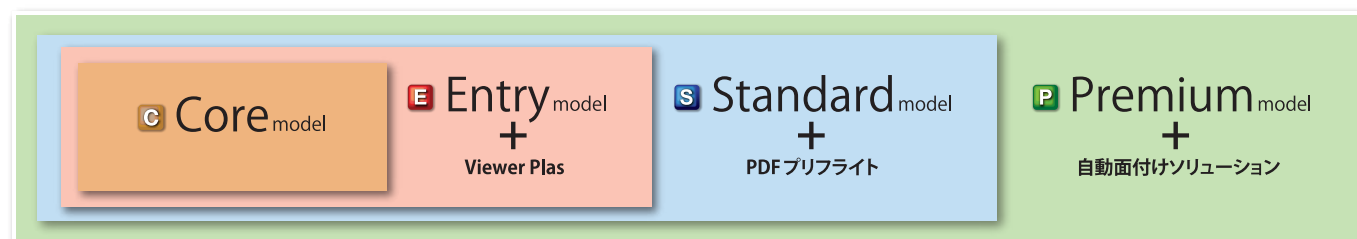
DIALIBREⅢの基本概要

PDFネイティブ対応のSDP-RIPを中心に、ジョブフローを管理する「SDP-RIP Manager」、自動面付け機能を持った「SDP-RIP IM Engine」、面付けソフト「FACILIS」の各商品構成の見直しと連携を強化しました。自動化と省力化をコンセプトに、従来のDIALIBREをさらに使いやすく、PDFプリフライト機能、簡易検版機能やインキボリウムヘルパーなど、多彩なオプション機能をアップしました。

制作、製版、出力など印刷会社の各部門をシームレスに繋ぐことにより、工程間をまたいだオペレーティングがスムーズに行えます。

これにより、作業ミスの軽減だけでなく、各工程間のさまざまな問題を解決します。

お客様の仕事にあわせて4つのモデルをご用意しました。



Coreモデル

ジョブコントロール機能とプレビューのみの基本ワークフローです。

Entryモデル

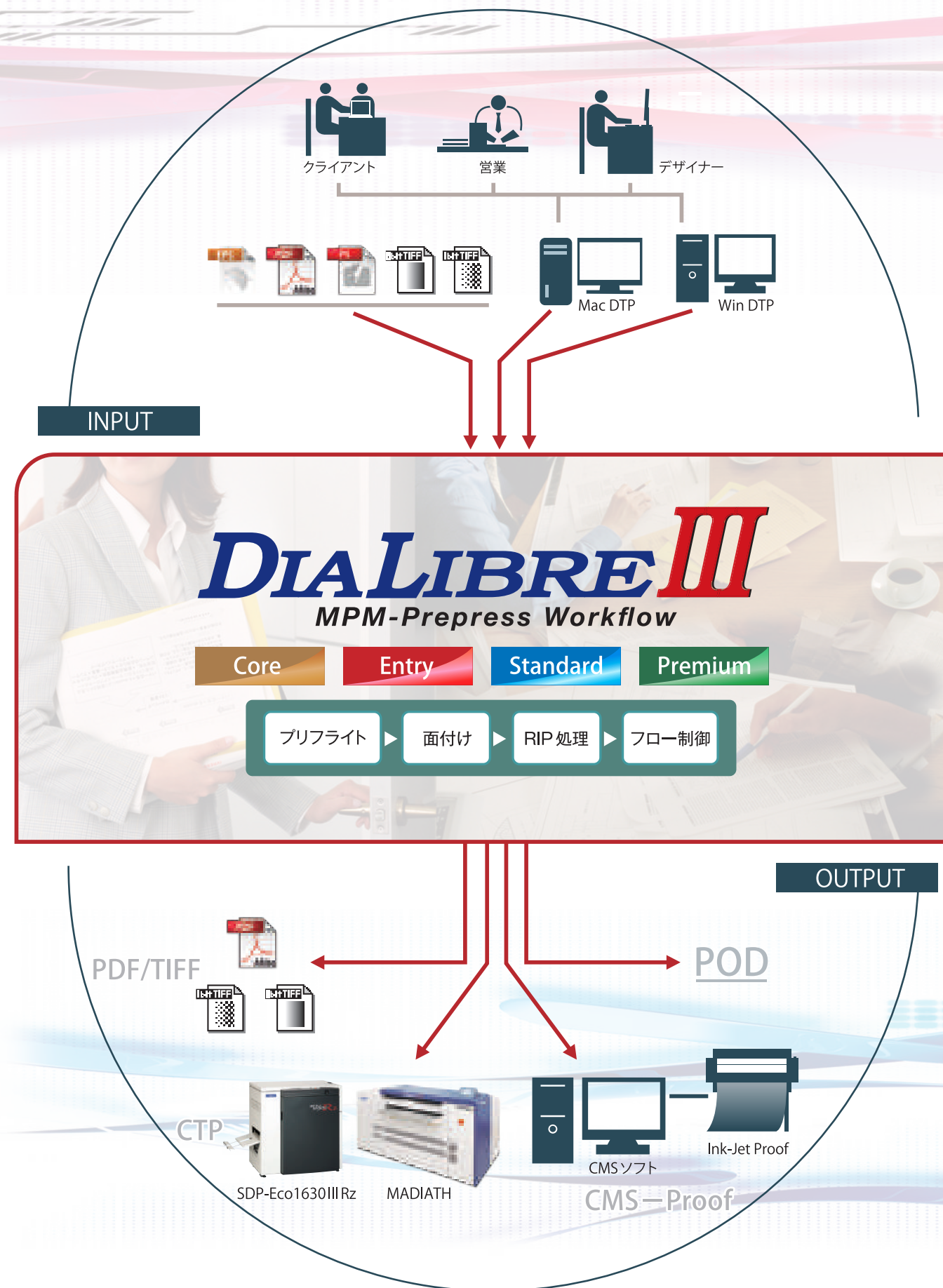
Coreモデルにプレビュー機能を強化したモデルです。

Standardモデル

EntryモデルにPDFプリフライト機能を加えた、PDFワークフロー向けのモデルです。PDF運用に最適なモデルです。

Premiumモデル

StandardモデルにFACILISの面付けソリューションを加えたモデルです。FACILISの面付けテンプレートを活用し、ホットフォルダによる自動面付け処理が行えます。



※カラーマネジメントなどのソリューションやCIP3出力などの出力オプションは、必要な機能だけをセレクトできます。

DIALIBRE Ⅲの機能

C : Core **E** : Entry **S** : Standard **P** : Premium

PDF ネイティブ処理 **CESP** 便利

SDP-RIPはPDF1.0～1.7をネイティブに処理します。

PDFを別の形式に変換せず直接レンダリングするため透明効果の分割が不要であり、より制作者の意図に忠実な再現が可能になります。またPDF最適化機能を搭載しており、軽微な構造エラーがあっても正常に処理できます。ほかに、従来からのPostScriptやTIFF、JPEG、XPS形式にも、一つのエンジンでネイティブ対応しています。

PDF/X対応 **CESP**

SDP-RIPは、PDF/X形式のデータに対してはAcrobatのオーバープリントプレビュー表示と一致した再現になるように処理します。(RIP側で独自のオーバープリント設定を適用することも可能です)さらにPDF/X-3やX-4に対して、インテント情報と埋め込みICCプロファイルに基づいたカラーマネジメント処理(RGB→CMYK変換)を行います。PDFネイティブなので、PDF/X-4の透明効果も正確に再現できます。

高い処理速度の実現 **CESP**

マルチスレッドレンダリングの採用により、最新のDuo、Quadコアテクノロジーを最大限に利用できます。

さまざまなデバイスとシームレスに連携 **CESP**

SDP-RIPでは、セッター出力用の1bitTIFFやプルーフ/検版用の8bitTIFFデータの入出力をサポートしています。

解像度や網点線数は自由に設定できるので、さまざまな出力デバイスとシームレスに連携することが可能です。デバイスや印刷条件に応じて、230線や300線といった高線数を選択したり、オプションでFMスクリーンを指定することもできます。

面付けテンプレートを用意 **CESP**

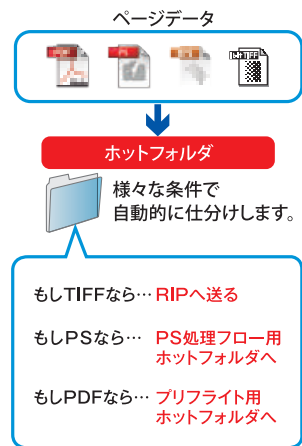
CTPの版面設計のための面付けテンプレートを標準で搭載しています。刷版に対するページ配置位置を設定しておくことで、In-Ripで自動で面付け処理を実行しますので、刷版設計作業が効率化されます。



- ・単ページ配置、2ページ配置
- ・中綴じ、平綴じ設定 ・トンボの付与
- ・簡易ストリップの配置

ジョブソート機能 **CESP** 便利

ホットフォルダに、入稿データを入れるとあらかじめ指定した処理をします。例えば、「ファイルの種類」「ファイル名」「出力版サイズ」など数多くの条件を設定することが可能です。

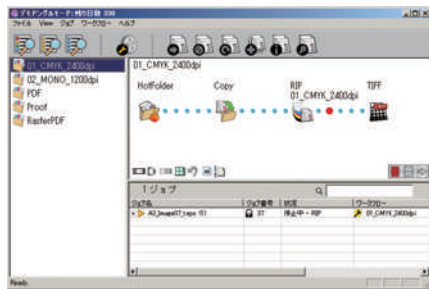


マルチデバイス出力も簡単 **CESP**

複数のCTPへの出力や、CIP3データの同時作成、IJProof出力など、複雑なフローも簡単に構築できます。

アイコンで直感的にフロー構築 **CESP** 便利

フローの構築は、デバイスなどのアイコンを接続していくだけです。RIP処理後のプレビュー確認のためのストップアンドゴーも設定できます。

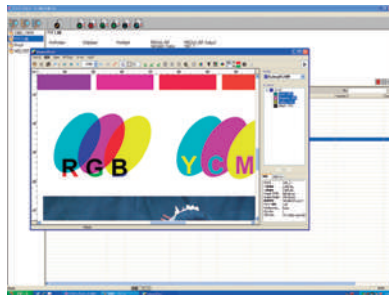


リモートプレビュー リモートCTP出力 **CESP**

CTPと制作部門の場所が離れていても制作部門からフローコントロールが可能で、RIP済みデータのプレビュー確認することが可能です。

充実のプレビュー機能 **CESP**

表示する色版の指定、さまざまな倍率での表示切替、網点での表示、オーバープリント、トラッピングなど、モニタ上で確認することができます。

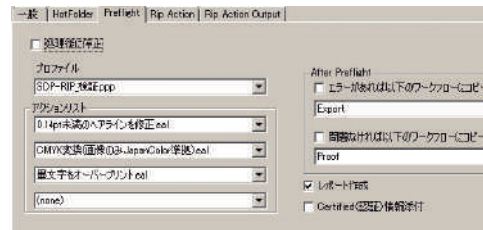


網%、距離、インキ量チェック **ESP** 便利

プレビュー画面で距離や、網%計測、インキ総量チェック、表裏ページの位置確認、2つのRIP済み画像の比較(簡易検版)など印刷品質にかかわる情報の確認ができます。

PDF プリフライト **SP**

PDF運用では、印刷に適したPDFにて運用することが重要です。PDFプリフライト機能により印刷に適さないPDFの確認・修正が行われ、確実なPDFデータ運用が可能となります。



- ・PDF/XplusJ等PDFプロファイル認証
- ・プリフライトレポートの出力

面付け指示によるホットフォルダ運用 **P**

FACILISで作成した面付けジョブをインポートし、ホットフォルダにより自動で面付け処理することができます。ページデータが揃った版から面付け処理するので、すべてのページデータを待つ必要はありません。

面付けジョブを一元管理 **P**

クライアント画面で、面付けジョブを一括管理できます。面付けジョブのデータ入稿状況や出力状況の進捗が確認でき、また、ページの差替え時の再面付け指示など、効率的な運用を行うことができます。

ホットフォルダ1個で様々な面付けを処理 **P**

ページデータと一緒に面付け指示ファイルを投入することで、様々な面付け処理を制御することができます。

フルオートで入力から出力まで **P**

複数PDFファイル入稿時のプリフライトから面付け、プルーフ、出力を1つのフローで自動処理します。

Tiff Queue Manager (ティフキューマネージャー)

SDP-RIPから外部システムへのジョブ転送を管理する機能です。出力順の制御および、ファイルサイズや名称に応じた自動転送が可能です。※DIALIBRE III for Thermalが対象です。

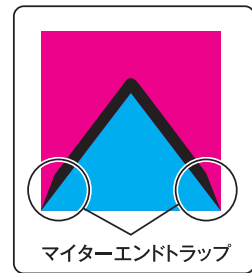
OPTION 便利

ラスタ PDF

RasterPDFオプションを使うと、RIP処理後のラスタデータをマルチページのPDFファイルとして出力できます。セッター出力用からプルーフ用まで、任意の解像度と分版、オーバープリント設定の結果を、閲覧の容易なPDFフォーマットにできるため、ソフトプルーフが効率化します。

In-Ripトラッピング

薄紙などの印刷では、裏移り防止などの理由からノセ部分をヌキにする作業が発生します。外部から入稿されたデータのアプリケーションでの修正は手間がかかります。TrapProでは、あらかじめ設定したトラップパターンで自動的に修正を行うことが可能です。

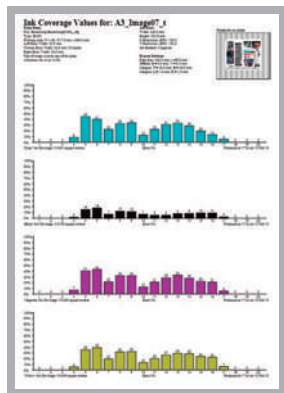


PPFファイル出力

印刷機のインキ壺プリセット用のPPFファイルを書き出します。これを印刷機側に渡すことで、刷り出し前のセットアップ時間を大幅に短縮させることができ、損紙の削減、色の安定化など生産性の向上が図れます。※「インキボリウムヘルパー」のように棒グラフを出力する機能はありません。

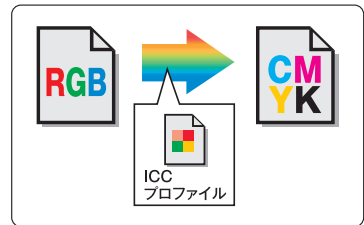
インキボリウムヘルパー

各色の刷版の画像面積率を棒グラフにするオプションです。棒グラフを読むことによって、印刷前にインキキー設定値のおおよその目安がわかりますので、刷り出し前のセットアップ時間を大幅に短縮させることができ、損紙の削減、色の安定化に貢献します。版面が見えにくいダイレクト版を、CIP3非対応の印刷機で使う場合に役立ちます。



RGB→CMYK変換

ColorProはICC規格に準拠したIn-RIPカラーマネジメントオプションで、sRGBやAdobeRGBデータからJapanColor準拠のCMYKデータが作成できます。



Windows用ダイレクトプリントオプション

DIALIBRE IIIに接続されたプリンターに直接出力することができます。簡易校正や文字校正等、出力する結果確認が簡単にできます。

Media Saving (メディアセービング)

複数のジョブを配置して出力する機能です。フィルム出力での感材の無駄を省くことができます。